

ソレハ如何ナル姑息手段ニ依ツテモ解決サレナイ。ブルジョア地主
 政府ガ「農村救済」ト銘打ツタ「自作農創定」ハ、實施後幾何ナラ
 ザル今日、既ニ、ソレガ勤勞被搾取農民ニ對スル重壓デアル事ヲ、
 事實ヲ以テ証明シタ。地主ト緊密ニ結合シテキルブルジョアジ
 コノ問題ヲ急進的ニ解決スル力ヲ有シナイ。何故ナラ、地主ノ土地
 ヲ取リ上ゲテ農民大衆ニ與ヘルコトハ、地主ヲ倒サズニハ不可能デ
 アリ、地主ヲ倒スコトハ、ブルジョアジ―自身ガ自己ノ重要ナ支柱
 ヲ失フバカリデナク又彼等自身ヲ亡スコトヲ意味スルカラデア
 然ルニ土地問題ハ働ク農民ニ土地ヲ與ヘルコトヲ以テノミ一應解決
 サレルノデア
 ル。勤勞被搾取農民大衆ハ、正ニ、コノタメニ立チ上
 ツテキル。ケレドモ、土地ヲ農民ニ分配スルコトハ未ダ社會主義デ
 ハナイ。何故ナラ、ソレハマダ土地ノ私有ヲ許シテキルカラデア
 ソノ意味ニ於テ、コレハブルジョア民主々義革命デア
 ル。カクテ東
 ルベキ日本ノ革命ノ性質ハ「ブルジョア民主々義的任務ヲ廣汎ニ抱

此種農民運動は、地主階級を倒すことを目的とするものであり、ブルジョア民主主義革命の重要な一環である。この運動は、農民の組織化と政治的意識の向上を通じて、地主の土地所有を打破し、農民に土地を分配することを要求するものである。これは、資本主義社会の根本的矛盾を暴露し、社会主義革命への道を切り拓く重要なステップである。

財団法人協同會大阪支所

東洋社会主義青年会大阪支所